取扱説明書

AQUA

冷蔵庫

品番 AQR-51A

もくじ

安全上のご注意……………………………1～3
使いはじめに
　お使い前の準備……………………………4
使いかた
　各部のなまえ………………………………5
　貯蔵場所……………………………………5
　温度調節……………………………………6
　上手な食品の入れかた……………………7
　氷のつくりかた……………………………7
　霜取りについて……………………………8
お手入れ………………………………………9
こんなときには……………………………10
据え付け……………………………………11
故障かな？と思ったら……………………12
保証とアフターサービス…………………13
仕様…………………………………………14

■このたびは、冷蔵庫をお買い上げいただき、ありがとうございました。
■この取扱説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。
　特に「安全上のご注意」はご使用前に必ずお読みください。
■お読みになった後は、いつでも見られるところに保証書とともに大切に保管してください。

上手に使って上手に節電

保証書は、別に添付しております。
保証書は必ず受け取っていることを、確認してください。

安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みになって、正しくお使いください。

- ここに示した注意事項は、冷蔵庫を安全にお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。その内容により、「警告」と「注意」に区分しています。
安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。
- 表示と意味は、次の通りです。

⚠警告	人が死亡または重傷を負う可能性に結び付くもの
⚠注意	人が傷害を負う可能性及び物的損害の発生に結び付くもの

本文中の図記号の意味

⚠「警告」や「注意」を促す事項を表します。

⊘「禁止」を表します。

❗「必ずしてほしい行為」を表します。

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

⚠警告

15A以上

コンセントは15A以上のものを単独で使う

他の器具と併用したタコ足配線は発熱し発火の原因になります。

確実に差し込む

電源プラグは、ほこりを取り刃の根元まで確実に差し込む

ほこりが付着したり、不十分な差し込みは、発熱し発火の原因になります。

禁　止

電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない

感電・ショート・発火の原因になります。

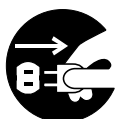
100V専用コンセントで

交流100V専用コンセントを使用する

交流100V以外では、火災・感電の原因になります。

禁　止

電源プラグを冷蔵庫で押し付けない

変形や傷が付くと、発熱し発火の原因になります。

プラグを抜く

お手入れをするときは、電源プラグを必ず抜く

ぬれた手で抜き差ししない。感電することがあります。

禁　止

電源コードを傷付けない

踏み付けたり、加工したりすると電源コードが破損し、漏電や感電・発火の原因になります。

アースをする

湿気の多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける

故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。

安全上のご注意

⚠警告

禁　止

医薬品や学術試料の保存はしない
家庭用冷蔵庫では、温度管理の厳しいものは保存できません。

換気する

ガス漏れに気付いたら、ガスの元栓を閉め、窓を開けて換気する
冷蔵庫の扉を開けたり、電源プラグを抜くと、引火爆発し、火災ややけどの危険があります。

禁　止

水のかかる所には冷蔵庫を設置しない
絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

分解禁止

分解したり修理・改造は絶対にしない
発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

禁　止

引火しやすいものは入れない
爆発する危険があります。

禁　止

上に重いものや水の入った容器を置かない
扉の開閉で落ちると、けがをすることがあります。また、こぼれた水で絶縁が悪くなり、漏電や火災の原因になります。

禁　止

扉にぶら下がったり、乗ったりしない
冷蔵庫が倒れたり、手をはさんでけがをすることがあります。

禁　止

可燃性スプレーは近くで使わない
引火や、やけどの危険があります。

扉パッキングをはずす

リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす

●冷媒について●

禁　止

冷蔵庫本体の冷却回路(配管)を傷付けない
可燃性の冷媒を使用していますので、発火・爆発の恐れがあります。

すき間をあけて

冷蔵庫の周囲はすき間を開けて据え付ける
冷媒が漏れると滞留し、発火・爆発の恐れがあります。

禁　止

庫内では電気製品を使用しない
冷媒が漏れていると電気製品の接点の火花で発火・爆発の恐れがあります。

換気する

冷却回路(配管)を傷付けたときや可燃性ガスが漏れているのに気が付いたときは、冷蔵庫にふれず火気の使用を避け窓を開けて換気する
電源プラグの抜き差しなど火花で発火・爆発し、火災ややけどの原因になります。

安全上のご注意

⚠注意

プラグを抜く

長期間使用しないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く

絶縁劣化などにより、感電や漏電・火災の原因になることがあります。

プラグを持って抜く

電源プラグの抜き差しは、必ず電源プラグを持って行う

電源コードを引っ張ると、感電やショートして発火することがあります。

接触禁止

冷却器を、ぬれた手でさわらない

くっついたり、凍傷になる恐れがあります。

禁　止

冷却器内に、びん類や缶類を入れない

中身が凍って割れ、けがをすることがあります。

接触禁止

後ろ側下部の機械部分(圧縮機など)に、手をふれない

運転中は熱くなるので、やけどの恐れがあります。また鉄板によりけがをすることがあります。

確実に持って運搬

冷蔵庫を運搬するときは、下部前脚と背面を確実に持って運搬する

扉を持ったり、手をすべらすとけがをする恐れがあります。

確　認

扉の開閉や、他の人が冷蔵庫の近くにいるときは、扉で指をはさまないように気を付ける

ノンフロン冷蔵庫について

- この冷蔵庫にはノンフロン冷媒とノンフロン発泡断熱材を使用しています。ノンフロン冷媒（イソブタン）とノンフロン発泡断熱材（シクロペンタン）は、オゾン層を破壊せず地球温暖化に対する影響が極めて小さい、地球環境に配慮した物質です。
- ノンフロン冷媒は可燃性です。「冷却回路」に密封されており、通常のご使用において漏れ出すことはありませんが、万一、冷媒回路を誤って傷付けてしまった場合、火気（電気製品）などの使用を避け、窓を開けて換気してください。
  その後、お買い上げの販売店へご連絡ください。

使いはじめに

お使い前の準備

1　水平に固定する

（11ページ参照）

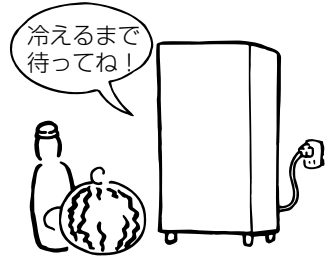
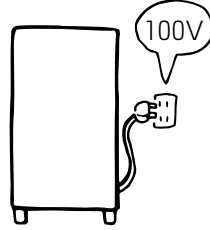
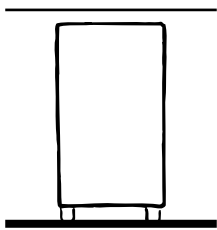
2　庫内をふく

柔らかい布で

3　電源を入れる

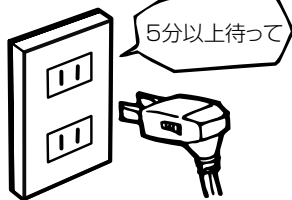
プラグを専用の
コンセントに

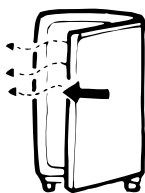
4　冷えてから、
食品を入れる

約２～３時間後に
（夏場は長くなる
ことがあります）

- 使い始めにプラスチックからにおいのする場合があります。念のためにおいがこもらない様に周囲の風通しを良くしてください。においはしだいに消えます。
- 冷蔵庫の前面や側面が熱くなります。（12ページ参照）
- 冷却器に、霜が付きます。（8ページ参照）

お願い

- 電源プラグを抜いたときは、すぐに差し込まず、5分以上待ってください。
圧縮機が一時的に動かないことがあります。

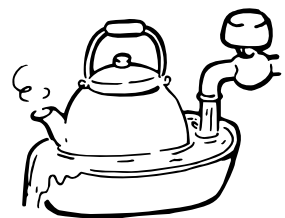
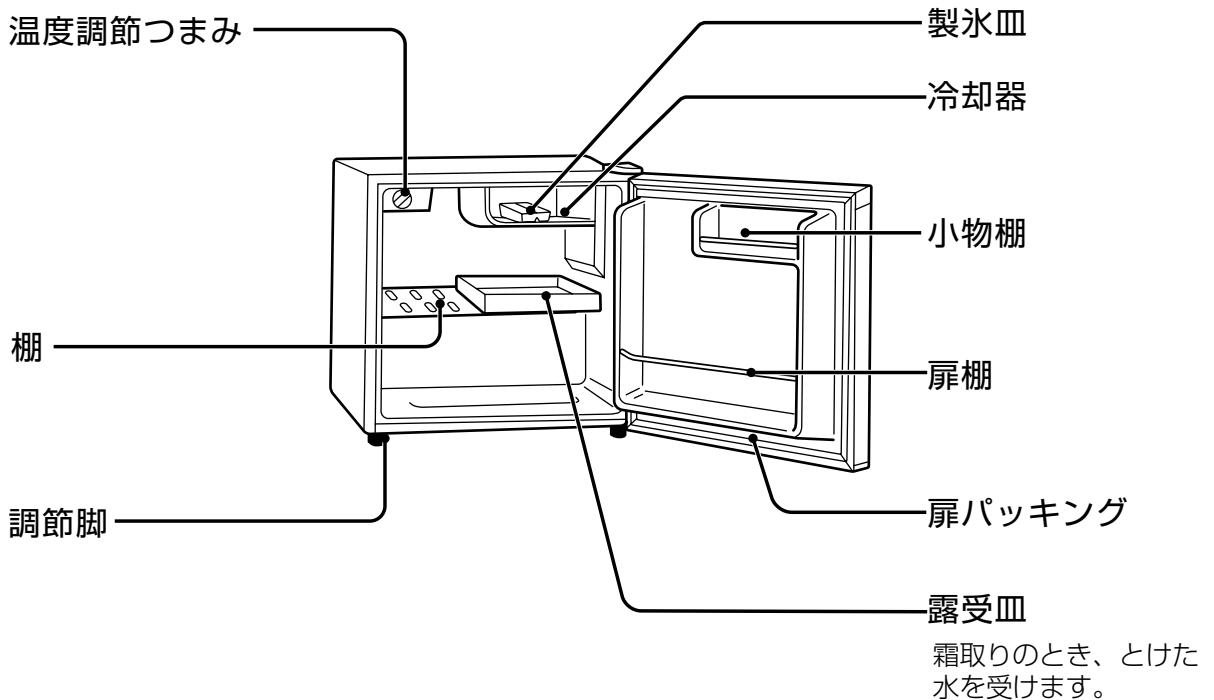
- 寒冷剤を入れるときは、袋の破れたものは入れないでください。
中身が漏れると、錆や故障の原因になります。
- 扉を強く閉めないでください。
反動で少し開く場合があります。

節電のポイント

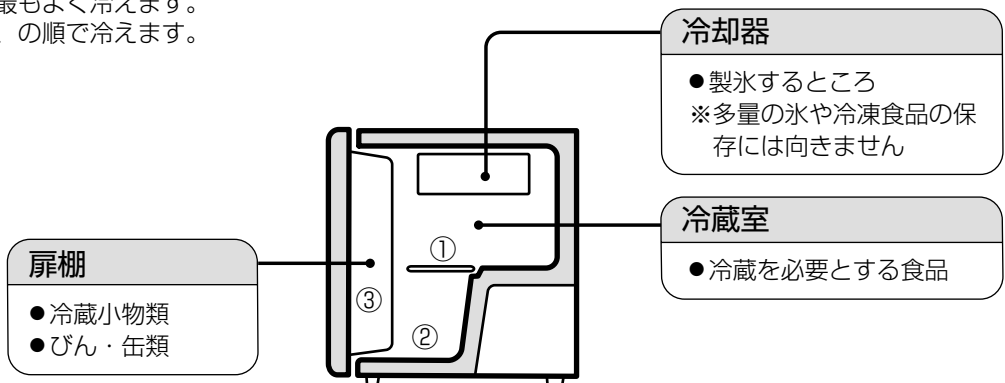
扉の開閉は手ぎわよく

冷やしすぎない

さましてから

使いかた

各部のなまえ

温度調節つまみ
棚
調節脚
製氷皿
冷却器
小物棚
扉棚
扉パッキング
露受皿
霜取りのとき、とけた水を受けます。

貯蔵場所

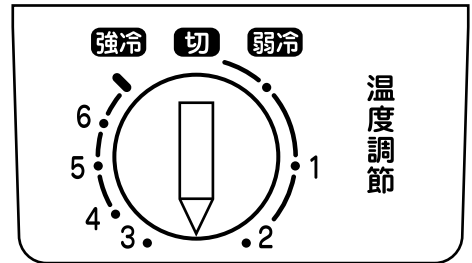
庫内温度は、場所によっていくらか異なります。
食品によって、適切な場所をお選びください。

使いかた

温度調節

通常は

● 温度調節つまみを **“3～2”** の位置でお使いください。

温度を変えたいとき

● 下表を参考にして、調節してください。

つまみ	使　い　か　た
強冷	急いで氷をつくるとき （ご使用後は必ずもとにもどしてください。）
6～3	強く冷やしたいとき 夏期など、周囲温度が高いとき
3～2	通常のとき
2～弱冷	あまり冷やす必要のないとき 冷え過ぎるとき 冬期など、周囲温度が低いとき
切	運転を止めるとき

庫内温度の目安

つまみ	庫　内　温　度
6～3	約0～3℃
3～2	約3～7℃
2～1	約7～10℃

● 表の温度は、周囲温度30℃、食品を入れずに扉を閉じ、温度が安定したとき、庫内ほぼ中央下寄りで測定した値です。
● 扉の開閉、食品の入れ具合により変わります。

お願い

● 次のようなとき、庫内の食品が凍結することがあります。
　・温度調節を、“6”・“強冷”のままにしておいたとき。
　　⇨“3～2”にもどします。
　・周囲温度が、5℃以下になったとき。
　　⇨温度調節を“弱冷”側にすると、凍りにくくなります。

● 温度調節つまみを“1”以下にしておくと、氷ができないことがあります。

● 温度調節つまみは、“強冷”から“切”、あるいは、“切”から“強冷”へは回りません。

使いかた

上手な食品の入れかた

ポリ袋やラップで包むか、密閉容器に入れて

においい移りや乾燥を防ぎます。

すき間をあけて

つめすぎると、冷気の循環が悪くなり、冷えが弱くなります。

小分けして

小分けしておくと、取り出しやすく便利です。

さましてから

熱いものは、他の食品に影響を与えます。

清潔に

びん類や包装食品に汚れがあるときは、ふいてから入れます。

冷蔵保存に向かないものもあります

バナナ・メロン・パイナップルなどのトロピカルフルーツは、食べる前に冷やします。

- 低温のため、熟成しにくくなり、変質することもあります。

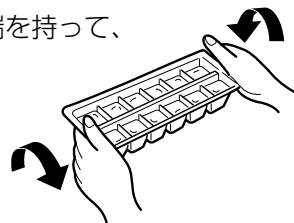
氷のつくりかた

氷をつくるとき

① 製氷皿に水を入れる。（八分目まで）

② 製氷皿を、冷却器内に置く。

氷を取り出すとき

- 製氷皿の両端を持って、軽くひねる。

お願い

- 塩けのある食品を、冷却器内に直接入れないでください。
  塩分が冷却器を腐食させ、故障の原因になります。
  必ず、塩物は、ポリ袋やラップで包むか、密閉容器に入れてください。

使いかた

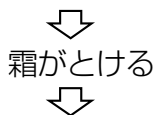
霜取りについて

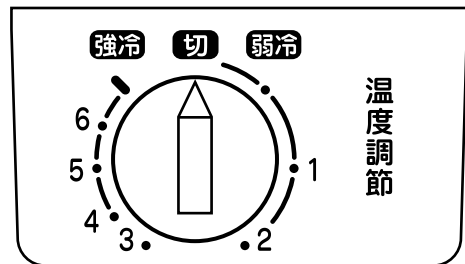
冷却器に霜が5㎜程度ついたら、霜取りを行ってください。
多量の霜が付いたままですと、冷却力が低下します。

霜取り方法

1. 製氷皿を取り出す

2. 露受皿を確かめる
   所定の位置（冷却器の下）にあることを確かめます。何か入っていたら取り出す。

3. 温度調節つまみを"切"にする
   （冷却運転が停止します。）

4. 露受皿に溜まった水をすてる
   柔らかい布で、露受皿に付いた水分をふき取り、露受皿をもとの位置にもどす。

5. 温度調節をもとの位置に
   霜取りが終わりましたら、温度調節つまみをもとの位置にもどします。
   （冷却運転を開始します。）

- 霜取り中は、扉の開閉をひかえると、庫内の食品の温度が上がりにくくなります。
- 自然式霜取りのため、周囲温度などにより霜取り時間が長くなることがあります。

メモ

冷却方式について
この冷蔵庫は、直冷式（冷気自然対流方式）を採用しています。
この方式では、庫内に冷却器が露出しています。この冷却器の冷気が自然対流して、庫内が冷やされます。
冷却器には霜が付きますが、多量の霜は冷却能力を低下させますので、霜取りが必要となります。

お願い

- 必ず、露受皿を所定の位置（冷却器の下）においてください。
  位置が悪いと、霜取りでとけた水があふれ、庫内をぬらします。
- 霜取りは早めに行ってください。
  多量の霜の場合、とけた水が露受皿で受けきれず、あふれることがあります。
- ナイフやねじ回しなどを使って、冷却器に付いた霜や氷を取ることは、絶対にやめてください。
  冷却器に傷が付き、故障の原因になります。
- 温度調節つまみを"切"にした後、つまみをもとにもどす場合は、5分以上間をおいてください。
  すぐにもどすと、圧縮機が一時的に動きません。

お手入れ

お手入れの方法

いつも清潔にお使いいただくために、定期的にお手入れしてください。

⚠警告	必ず電源プラグを抜いてください。 感電することがあります。

1. 柔らかい布で、からぶきします。
2. 汚れがひどい場合は、ぬるま湯か食器洗い用中性洗剤を含ませた布で、ふいてください。
3. 食器洗い用中性洗剤を使用した後は、水を含ませた布でふき取り、さらにからぶきします。

お手入れのポイント

付属品

- 取りはずして、水洗いします。

庫内

- 食用油などが付いたままですと、プラスチックが割れることがあります。

扉パッキング

- ジュースや食品の汁などが付いたままですと、早く傷みます。
  とくに、下の方は、汚れやすいところです。

お手入れ後の安全点検

- 電源コードに、亀裂やすり傷がありませんか？
- プラグがコンセントにしっかり入っていますか？
- プラグに異常な発熱はありませんか？

もし、ご不審な点があれば、すぐにお買い上げの販売店にご相談ください。

お願い

- 次のものは、使わないでください。
  （塗装面を傷めたり、プラスチックが割れることがあります。）
  みがき粉、粉石けん、アルカリ性洗剤、ベンジン、シンナー、アルコール、石油、酸、熱湯、たわし、など
- 化学ぞうきんを使用するときは、強くこすらないでください。

⚠警告

- 外側や庫内に、水をかけないでください。
  ショートや感電の恐れがあります。
- 電源プラグやコンセントのほこりを、ときどきふき取ってください。
  火災の原因になります。

こんなときには

停電のとき

- 扉の開閉を少なくしてください。

停電が予告されたとき

- 氷をたくさんつくり、容器に入れて、棚に入れておきますと、食品の温度が上がりにくくなります。

長期間使わないとき

⚠注意	必ず電源プラグを抜いてください。絶縁劣化などにより感電や漏電、火災の原因になることがあります。

- 庫内を清掃した後、2～3日扉を開けて乾燥させてください。
（カビやにおいを防ぐためです。）

冷蔵庫を廃棄処分するとき

⚠警告	リサイクルの時など、保管時の幼児閉じ込みが懸念される場合は扉パッキングをはずす。

移動・運搬するとき

- 電源プラグを抜いてください。
- 庫内の食品を取り出し、露受皿の水を捨ててください。

⚠注意	下部前脚と背面を確実に持って、2人で運んでください。 手をすべらすと、けがをすることがあります。

- 車で運搬するときは、横積みしないでください。（故障の原因になります。）
- 移動後は、しばらく(約20～30分)してから、運転してください。

転居するとき

- この冷蔵庫は、50/60Hz(ヘルツ)共用です。
周波数切り替えの必要はありません。

据え付け

据え付け場所

⚠警告	水のかかる所には冷蔵庫を設置しない。絶縁が悪くなり、漏電の原因になります。

床がじょうぶで水平なところ

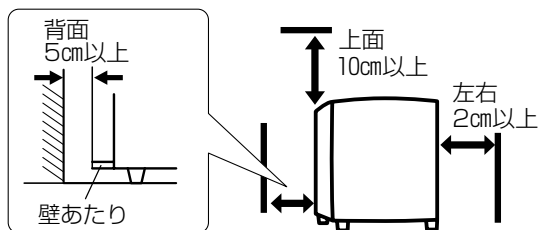
- 不安定な据え付けは、振動や騒音の原因になります。
  ガタつくときは、調節脚を回してください。

- じゅうたんやたたみ、塩化ビニール製の床材の上に据え付けるときは、下に板などを敷いてください。冷蔵庫下部の熱により、変色することがあります。
- 据え付けるときに、冷蔵庫を引きずらないでください。床面を傷付けることがあります。

熱気が少ないところ

- 直射日光があたるところ、発熱器具（コンロ、ストーブなど）の近くは冷却力が低下します。

風通しのよいところ

- 冷蔵庫の周囲に最小必要設置スペースをあけて、放熱をよくしてください。放熱が悪いと冷却力が弱まり、電気代のムダになります。
  なお、最小必要設置スペースは年間消費電力量の測定条件での寸法とは異なります。

錆びやすい場所に設置する場合は

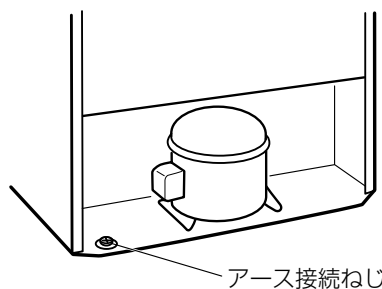
- 腐食性ガスが発生しやすい温泉地や工業地帯、塩分の多い海岸地帯などでは、配管パイプが腐食して冷えなくなることがあります。
  このような場所に設置する場合は、防せい処理をお勧めします。
  お買い上げの販売店または当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）へご相談ください。

アースについて

⚠警告	湿気の多い所・水気のある所に冷蔵庫を据え付ける時にはアース・漏電遮断器を取り付ける。故障や漏電の時に感電する恐れがあります。アース・漏電遮断器の取り付けは販売店にご相談ください。

- 湿気の多い所・水気のある所とは
  - 土間や洗い場の床など水気のある場所
  - 地下室など、漏水や湿気により露の付く恐れのある場所
  - その他、湿気や水気のある場所

アース線の接続について

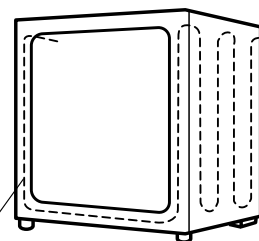
- アース線（別売）は後ろ側下部にある「アース接続ねじ」に接続してください。

- 次のところには、接続しないでください。
  - 水道管
    （配管にプラスチックが使われておりアースになりません。）
  - ガス管
    （爆発や引火の危険があります。）
  - 電話線のアースや避雷針
    （落雷のとき危険です。）

故障かな？と思ったら

修理を依頼される前に、次のことをお確かめください

状　　況	お調べいただくところ
全く冷えない	●電源プラグがコンセントから抜けていませんか？ ●ご家庭の電源ヒューズやブレーカーが切れていませんか？ ●停電ではありませんか？
よく冷えない	●温度調節つまみを“弱冷”側にしていませんか？ ●熱いものを入れたり、扉の開閉が多すぎませんか？ ●食品をつめすぎていませんか？ ●直射日光が当たったり、コンロ・ストーブのそばではありませんか？
庫内の食品が凍結する	●温度調節つまみを“強冷”にしていませんか？ ●水分が多く凍りやすい食品を奥に入れていませんか？ ●周囲温度が5℃以下になっていませんか？
音がうるさい	●床がしっかりしていますか？ ●据え付けが悪く、ガタついていませんか？ ●冷蔵庫が壁などにふれていませんか？ ●冷蔵庫の周囲に容器などが落ちていませんか？

これは故障ではありません

チョロチョロ、シューシューやボコボコという音がする	●冷蔵庫を冷やすための液(冷媒)が機械部分を流れる音です。
冷蔵庫の外側に露が付く	●梅雨どきなど湿気が多いとき、露が付くことがあります。露は布でふき取ってください。
冷蔵庫の前面や側面が熱くなる	●パイプを内蔵して、露付きの防止と放熱を行っているためです。 庫内の食品には影響ありません。 据え付け時や夏場は、特に熱く感じることがあります。 放熱パイプ

以上のことをお調べになり、それでも具合が悪いときは、ただちに使用を中止して、お買い上げの販売店、または、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）に連絡してください。（13ページ参照）

⚠警告	分解したり修理・改造は、絶対にしないでください。 発火したり、異常動作して、けがをすることがあります。

保証とアフターサービス

保証書（別に添付しております）

保証書は、販売店から受け取っていただき、必ず「お買い上げ日、販売店名」をお確かめのうえ、内容をよくお読みになった後、大切に保管してください。

保証期間

保証期間は、お買い上げ日から1年間です。
ただし、冷媒循環回路（圧縮機・凝縮器・冷却器・毛細管・配管）は5年間です。

補修用性能部品の保有期間

冷蔵庫の補修用性能部品の保有期間は、製造打切り後9年です。
・性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

アフターサービスについてご不明の場合

修理のご相談やご不明な点は、お買い上げの販売店へお問い合わせください。
また、転居や贈答品などでお困りの場合は、当社「お客さまご相談窓口」（裏表紙）にお問い合わせください。

修理を依頼されるとき

12ページの「故障かな？と思ったら」にそってお調べください。それでも異常があるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてから、お買い上げの販売店に修理を依頼してください。
なお、食品の補償等、製品修理以外の責はご容赦ください。

保証期間中の修理

修理の際には、保証書をご提示ください。保証書の規定に従い販売店が修理させていただきます。

保証期間経過後の修理

修理すれば使用できる場合は、お客さまのご要望により有料修理させていただきます。
詳しくは、お買い上げの販売店にご相談ください。

ご連絡いただきたいこと
- 品番
- お買い上げ日
- 故障の状況（できるだけ詳しく）
- 製造番号(保証書に記載してあります)
- おなまえ、おところ、お電話番号

仕　様

種　類	冷蔵庫
品　番	AQR－51A
定格内容積	47L
外形寸法	幅　473㎜ 奥行　483㎜ 高さ　480㎜
定格電圧	100V
定格周波数	50/60Hz共用
電動機の定格消費電力	55/55W
消費電力量	扉の内側に表示してあります
質　量	16kg

※本品は、日本国内家庭用の製品です。他用途には使用しないでください。また、国外での使用はできません。
（FOR USE IN JAPAN ONLY）

付属品
製氷皿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
棚 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1
露受皿 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・1

便利でお使いやすい製品にするため、製品改良に努めています。このため、一部仕様の変わることがありますのでご了承ください。

お客さまご相談窓口

●まずはお買い上げの販売店へ…

家電商品の修理のご依頼やご相談は、お買い上げの販売店へお申し出ください。
転居や贈答品でお困りの場合は、下記の相談窓口にお問い合わせください。

家電商品についての全般的なご相談　〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：（365日）9：00～18：30

総合相談窓口	フリーダイヤル 0120−880−292

FAXでご相談される場合　ナビダイヤル 0570−013−790
ナビダイヤルでおつなぎします。全国各地より市内電話料金にてご利用いただけます。

家電商品の修理サービスについてのご相談　〈 ハイアールアクアセールス株式会社 〉

受付時間：月曜日～金曜日　9：00～18：30
土曜・日曜・祝日　9：00～17：30

修理相談窓口	フリーダイヤル 0120−778−292

お客さまご相談窓口におけるお客さまの個人情報のお取り扱いについて

お客さまご相談窓口でお受けした、お客さまのお名前、ご住所、お電話番号などの個人情報は適切に管理いたします。また、お客さまの同意がない限り、業務委託の場合および法令に基づき必要と判断される場合を除き、第三者への開示は行いません。なお、お客さまが当社にお電話でご相談、ご連絡いただいた場合には、お客さまのお申し出を正確に把握し、適切に対応するために、通話内容を録音させていただくことがあります。

＜利用目的＞

- お客さまご相談窓口でお受けした個人情報は、商品・サービスに関わるご相談・お問合せおよび修理の対応のみを目的として用います。なお、この目的のためにハイアールアクアセールス株式会社および関係会社で上記個人情報を利用することがあります。

＜業務委託の場合＞

- 上記目的の範囲内で対応業務を委託する場合、委託先に対しては当社と同等の個人情報保護を行わせるとともに、適切な管理・監督をいたします。

個人情報のお取り扱いについての詳細は、当社ホームページをご覧ください。

廃棄時にご注意願います

2001年4月施行の家電リサイクル法では、お客さまがご使用済みの冷蔵庫を廃棄される場合は、収集・運搬料金と再商品化等料金をお支払いいただき、対象品を販売店や市町村に適正に引渡すことが求められています。

愛情点検　長年ご使用の冷蔵庫の点検を！

このような症状はありませんか？	■電源コード、プラグが異常に熱い。 ■電源コードに深い傷や変形がある。 ■焦げくさいにおいがする。 ■冷蔵庫床面にいつも水が溜まっている。 ■ビリビリと電気を感じる。 ■その他の異常や故障がある。	➡	使用を中止してください	故障や事故防止のため、コンセントから電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店にご連絡ください。 点検・修理についての費用など詳しいことは、販売店にご相談ください。

お客さまメモ　購入年月日、購入店名を記入してください。サービスを依頼されるときに便利です。

品　　番		購入店名	
購入年月日	年　　月　　日		TEL（　　）　－

ハイアールアクアセールス株式会社

〒532-0003　大阪府大阪市淀川区宮原3丁目5番36号　新大阪トラストタワー14階

2FB6P101449001